

令和2年度 黒のり漁場栄養塩調査表(第14回)

分析日: 令和3年1月13日

漁場名	採水時刻	水温		比重		DIN($\mu\text{g/L}$)		PO4-P($\mu\text{g/L}$)		
		今回	前回	今回	前回	今回	前回	今回	前回	
			1月6日		1月6日		1月6日		1月6日	
桑名	木曾岬	4:10	10.2	—	24.4	—	221	—	21	—
	伊曾島(新田)	9:10	9.3	11.5	25.2	25.2	142	190	19	23
	城南	9:00	7.9	9.8	22.9	22.9	163	180	20	23
鈴鹿	下箕田	12:30	8.8	10.4	26.0	24.4	100	102	12	15
	浜田	7:00	9.0	10.6	26.0	24.4	85	108	21	24
	白子	10:15	8.8	10.4	25.2	25.2	54	92	13	12
津市		7:00	8.0	9.8	26.0	26.0	8	48	3	8
松阪	東黒部	7:00	8.5	—	25.2	—	18	—	4	—
伊勢湾	大淀	7:30			26.0	26.0	10	43	3	10
	今一色(台場)	10:00	7.1	8.3	25.2	25.2	3	36	3	11
	今一色(八幡)	10:00	7.2	7.9	26.0	25.2	8	43	3	11
鳥羽磯部	桃取町	16:00	9.1	10.7	26.0	26.0	12	46	7	10
	大答志	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	答志上手		10.0		26.0	26.0	25	41	6	19
	菅島(表)	9:40	10.6	—	26.7	—	64	—	12	—
	菅島(裏)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	安楽島	10:00	12.6	12.0	26.7	26.0	79	61	15	12

※DIN…アンモニア態窒素、亜硝酸態窒素、硝酸態窒素の総量

※PO4-P…リン酸態リン

※白抜きは不明、-は欠測

【ノリの生育条件】		水温	比重	DIN($\mu\text{g/L}$)	PO4-P($\mu\text{g/L}$)
好適条件		8~13	15~24	100~400	15~50
概況など	白子港の水温は、平年より低めで推移しています。比重は、平年並みで推移しています。潮位は、潮位図に比べて-13 cm ~ +19 cmで推移しています。植物プランクトンの発生している漁場があります。今後の動向に注意してください。				
桑名	栄養塩量は、十分量です。				
鈴鹿	栄養塩量は、白子で少なくなっています。				
中勢	栄養塩量は、極端に少なくなっています。				
南勢	栄養塩量は、極端に少なくなっています。				
鳥羽	栄養塩量は、桃取で極端に少なくなっています。答志上手で少なくなっています。				

☆栄養塩動向調査(PDF版)はインターネット上で見ることもできます。

【パソコンの場合】鈴鹿水産研究室 <http://www.pref.mie.lg.jp/suigi/hp/16172017481.htm>

【携帯電話の場合】 <http://osakana-mie.com/producer/phone.cgi>

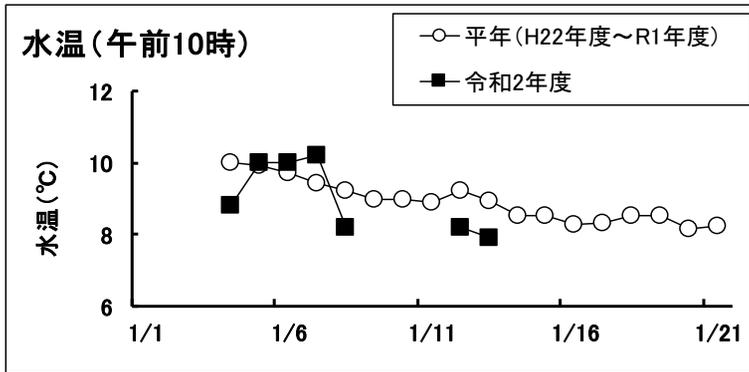
上記アドレスをbookmark登録してご利用頂くか、右側の二次元バーコードをカメラ付携帯電話で読み取り表示されたアドレスにアクセスしてください。

*機種によっては利用できない場合があります。

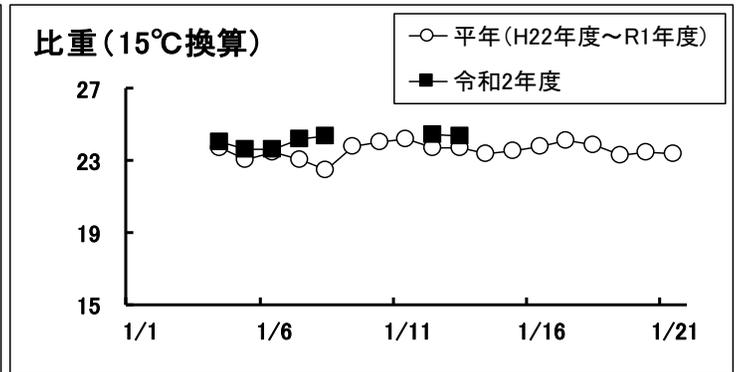


令和2年度 黒のり漁場調査(第14回)

【白子港の水温】



【白子港の比重】



【プランクトン】

採水日	漁場名	発生密度 (cells/mL)
1月12日	木曾岬	470
1月11日	伊曾島(新田)	237
1月11日	城南	775
1月12日	鈴鹿市	下箕田 650
1月12日		浜田 1,045
1月12日		白子 915
1月12日	津市	540
1月12日	松阪 東黒部	1,395

採水日	漁場名	発生密度 (cells/mL)
1月12日	大淀	1,045
1月12日	今一色(台場)	560
1月12日	今一色(八幡)	335
1月11日	桃取	305
—	大答志	—
1月12日	答志上手	120
1月12日	菅島	表 40
—		裏 —
1月11日	安楽島	35

【名古屋港の潮位偏差(速報値)】

(気象庁)



潮位偏差: 計算上の予測潮位と実測潮位との差

プラスの時は実際の潮位が予想潮位より高く、マイナスの時は低いことを示す。